

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
	福祉文化会館		文化振興課	
施設所在地	茨木市駅前四丁目7番55号			
指定管理者	(公財)茨木市文化振興財団	指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	
設置目的及び選定理由	事業運営においては、舞台芸術に関する実績とノウハウを活かすことで、利用者への適切なアドバイス、さらに文化情報の発信や館を利用した文化事業の推進が可能となり、施設の文化振興の拠点としての機能が一層高められることから、社会福祉及び文化教養の充実向上を図り、もって市民の福祉の増進に寄与するため。			
施設概要	敷地面積	1751 m ²	延床面積	6940 m ²
	竣工年月	昭和56年5月31日	改修年月	-
	主な実施事業	施設及び附帯設備の使用に関する事業 施設・設備等の維持管理事業 その他施設の目的達成のため必要と認める事業		
	主な自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業 芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業 芸術文化に関する情報の収集及び提供事業		
	部屋・設備	文化ホール(1室)、会議室(8室)、楽屋(1室)		
	目的外使用	自動販売機設置(2.65 m ² 4台)		
	備考	併設施設::水道部事務室、茨木市社会福祉協議会事務室、ボランティアセンター 地域包括支援センター、更生保護サポートセンター、母子福祉会売店		
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時		
	定休日	12/29から1/3まで		
	年間利用日数	355		
	備考	-		
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い	
	有料	利用料金制	有	
第5次 総合計画 関連取組	章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち	
	施策	3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する	
	取組	2	文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり	

2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
文化ホールの利用	年間利用日数/年間利用可能日	利用日数	217	234	240	221	245	230
		稼働率	64.4%	70.1%	72.1%	68.0%	73.0%	70.0%
各会議室の利用(8室)	同上	利用日数	2,077	2,438	2,388	2,375	2,400	2,400
		稼働率	73.2%	86.4%	84.2%	85.5%	85.0%	85.0%
年間 利用 数		稼働率						
		稼働率						
		稼働率						
		稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者		
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度			
	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	支出	総支出額	290,819	250,098	233,926	238,564	242,629	101.7%	238,878
		委託費	120,560	98,709	101,263	105,429	101,832	96.6%	108,395
		光熱水費	73,891	51,094	47,926	49,470	42,701	86.3%	46,750
		給与手当	22,187	22,987	21,814	29,547	26,710	90.4%	27,795
		修繕費	13,473	27,700	18,729	12,397	31,850	256.9%	12,895
		手数料	19,537	15,009	10,187	9,833	7,437	75.6%	9,499
		租税公課	8,350	8,001	8,350	8,690	8,589	98.8%	9,290
		減価償却費	5,900	6,408	3,512	3,308	3,303	99.8%	3,232
		賃金	3,882	5,959	7,456	3,994	4,089	102.4%	5,906
		福利厚生費	4,777	4,777	4,984	5,766	5,789	100.4%	5,687
		消耗品費	5,715	4,115	3,460	3,348	2,760	82.4%	3,379
		賞与引当金繰入額	1,259	1,505	1,752	1,974	1,996	101.1%	1,551
		賃借料	1,416	1,018	986	1,217	1,170	96.1%	878
		退職給付費用	936	960	902	1,243	1,120	90.1%	1,172
		消耗什器備品費	5,511	781	1,584	1,080	2,187	202.5%	1,090
		その他	3,425	1,075	1,021	1,268	1,096	86.4%	1,359
			(市民会館、市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)		(市民総合センターを含む)
指定管理業務	収入	総収入額	290,656	252,297	238,828	238,564	247,181	103.6%	236,319
		指定管理料	227,044	202,471	189,324	190,000	190,000	100.0%	187,765
			(市民会館、市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)		(市民総合センターを含む)
		利用料収入	19,129	23,601	24,094	23,500	22,758	96.8%	23,500
		他2館利用料収入計(平成28年度以降は市民総合センターのみ)	41,659	24,904	24,299	24,000	23,425	97.6%	24,000
		雑収入等	2,824	1,321	1,111	1,064	1,135	106.7%	1,054
		災害対応費	—	—	—	—	9,863		—
収入—支出	▲ 163	2,199	4,902	0	4,552		▲ 2,559		
自主事業	支出	総支出額	82,774	79,492	77,371	86,298	81,204	94.1%	88,462
		総収入額	74,013	75,139	78,293	78,001	77,249	99.0%	81,429
		収入—支出	▲ 8,761	▲ 4,353	922	▲ 8,297	▲ 3,955	47.7%	▲ 7,033
【全体】収入—支出		▲ 8,924	▲ 2,154	5,824	▲ 8,297	597	-7.2%	▲ 9,592	
市	支出	内訳	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度	
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
		総支出額	227,044	202,471	189,324	190,000	190,000	100.0%	187,765
		指定管理料	227,044	202,471	189,324	190,000	190,000	100.0%	187,765
		(市民会館、市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)		(市民総合センターを含む)	
	災害対応費	—	—	—	—	9,863		—	
	収入	総収入額	144	256	253	253	253	100.0%	59
		目的外使用料収入	144	256	253	253	253	100.0%	59
			(自販機、郵便差出箱使用料)	(自販機、郵便差出箱使用料)	(自販機、郵便差出箱使用料)	(自販機、郵便差出箱使用料)	(自販機、郵便差出箱使用料)		(自販機、郵便差出箱使用料)

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現指定管理者	H30年度				
	アンケート	実施時期	H30.4.1～H31.3.31	回収数/配布数	71/71 枚
	意見箱・メール	実施時期	H30.4.1～H31.3.31	件数	71(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現指定管理者	H29年度				
	アンケート	実施時期	H29.4.1～H30.3.31	回収数/配布数	62 / 62 枚
	意見箱・メール	実施時期	H29.4.1～H30.3.31	件数	62 枚 (配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現指定管理者	H28年度				
	アンケート	実施時期	H28.5.1～H29.3.31	回収数/配布数	203 / 203 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
付帯設備(マイク、プロジェクタ)の不具合について	機材が古くなっているものもある。順次更新。
トイレがくさい 今式のトイレに改造してほしい	消臭剤を置くなどで対応しているが、建物の老朽化に伴う症状。予算内で対応できないか検討する。

③アンケート実施結果

室内の広さや清掃状況について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	H30	54	34	14	0	6	
				63%	26%	0%	11%	
	現指定管理者	H29	42	24	15	2	1	
				57%	36%	5%	2%	
現指定管理者	H28	139	91	40	5	3		
			65%	29%	4%	2%		

室内の設備や貸出機材について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	H30	46	34	7	1	4	
				74%	15%	2%	9%	
	現指定管理者	H29	39	20	15	2	2	
				51%	38%	5%	5%	
現指定管理者	H28	126	75	40	9	2		
			60%	32%	7%	2%		

照明及び空調設備について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	H30	52	34	11	3	4	
				65%	21%	6%	8%	
	現指定管理者	H29	39	20	15	2	2	
				51%	38%	5%	5%	
現指定管理者	H28	135	76	49	6	4		
			56%	36%	4%	3%		

事務職員・ホールスタッフの対応について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	H30	50	37	7	1	5	
				74%	14%	2%	10%	
	現指定管理者	H29	42	21	19	1	1	
				50%	45%	2%	2%	
現指定管理者	H28	145	100	37	5	3		
			69%	26%	3%	2%		

施設全体の総合的な印象について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	H30	51	34	8	2	7	
				67%	16%	4%	14%	
	現指定管理者	H29	40	22	10	5	3	
				55%	25%	13%	8%	
現指定管理者	H28	137	78	50	6	3		
			57%	36%	4%	2%		

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

5.運営状況について
 ①施設管理運営状況

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を10月末日までに、市へ提出する。	自己評価	A	所見
点検時期						
H31.11						
点検方法		市評価		A	所見	
	書類確認					
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は月末20日以内、事業報告書は年度末60日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
点検時期						
月次・年度末						
点検方法	市評価		A	所見		
	書類確認					
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見	
点検時期						
四半期ごと						
点検方法	市評価		A	所見		
	現地確認					
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見	
点検時期						
月次						
点検方法	市評価		A	所見		
	書類確認					
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	利用料金等の会計事務について、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	
点検時期						
月次						
点検方法	市評価		A	所見		
	書類確認					
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	仕様及び提案内容で定めるとおりの配置となっている。	自己評価	A	所見	
点検時期						
月次						
点検方法	市評価		A	所見		
	書類確認					
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	人権研修及び窓口対応研修を受講させる。中途採用の職員へは、個別に研修を行う。	自己評価	A	所見	
点検時期						
年度末						
点検方法	市評価		A	所見		
	書類確認					

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	8 設備の維持管理について	舞台装置など設備の保守点検を定期的に行うなど、仕様で定める維持管理について適切に実施しており、不備が見つかった場合に速やかに対応を行っている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	随時				
	点検方法				
	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	9 清掃・衛生管理について	衛生面の維持管理のため適切に清掃を行うなど、仕様で定める清掃について適切に実施しており、記録をつけている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	10 第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
四半期ごと					
点検方法					
書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
11 警備体制について	利用時間帯には警備員を常駐させ、巡回を行い、また施設の開錠・施錠を確認しに、業務終了後には施錠確認を記録する。	自己評価	A	所見	
点検時期		市評価	A	所見	
四半期ごと					
点検方法					
現地確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
12 緊急時対策、安全管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自己評価	A	所見	
点検時期		市評価	A	所見	
四半期ごと					
点検方法					
書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
13 緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
点検時期		市評価	A	所見	
四半期ごと					
点検方法					
書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
14 備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自己評価	A	所見	
点検時期		市評価	A	所見	
四半期ごと					
点検方法					
書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
15 ○○○法の順守について	市関係条例等を遵守している。	自己評価	A	所見	
点検時期		市評価	A	所見	
随時					
点検方法					
現地確認					

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について	労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由等で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について	選定時に報告があった以上の雇用数を維持しているとともに、障害者雇用については、法定雇用率を遵守している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	個人情報取扱指針等の整備がされており、内容について職員へ周知が図っている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権について、職員が理解している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					

独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		業務進捗状況の協議について	施設の利用状況等、業務の実施状況について、協議を行う。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		四半期ごと					
		点検方法					
	ヒアリング						
	24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		市民ニーズの把握について	アンケートや窓口等での意見を集約し、今後の施設管理に活用する。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時					
		点検方法					
	ヒアリング						
	25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		周知について	施設の利用促進のため、ホームページやSNSを活用を積極的に推進する。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
随時							
点検方法							
その他							

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指標	仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
			自己評価	A	所見	
指定管理事業	施設及び附帯設備の使用に関する事業	施設及び附帯設備使用の受付、許可は、公の施設としての公平性、公益性に配慮しつつ行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	施設・設備等の維持管理事業	施設を適切に運営するために、日常的に施設の点検等を行うとともに、建築物、設備、備品等の不具合を発見した際には、速やかに市に報告を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	その他施設の管理運営に関する事業	館内サービスの向上や危機管理体制の整備等、その他施設の管理運営に関する事業の実施に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業	質の高い芸術を創造・発信するとともに、地域の芸術文化活動と協働することにより、身近に芸術文化に触れ、享受できる鑑賞機会を提供する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業	講座、講習会等、自ら表現活動に参加し、またそのきっかけづくりとなるような学習や体験を重視した事業を開発し、実施する。	自己評価	S	所見	レクチャー付き避難訓練コンサート等により市民参加の機会拡充に努めた。
			市評価	S	所見	学習や体験を重視した事業を拡充し、多くの方の参加を促進している。
	芸術文化に関する情報の収集及び提供事業	芸術文化に関する情報や地域の芸術文化活動に関する情報を収集し、紙媒体での配付やSNS等を通じて情報発信に努める。	自己評価	S	所見	SNS媒体の拡充、Webサイトのデザイン改訂等発信強化に努めた。
			市評価	S	所見	新たな媒体での広報やWebサイトのデザイン変更により、効果的な情報発信に努めている。

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	市民サービスの向上	市民サービスの向上につながる業務を創意工夫して行い、利用者満足度の向上に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	昨年の地震や台風により被害を受けたが、開館しながら修繕を行ったことにより、利用が大きく落ち込むことはなかった。	
		市評価	A	所見	文化ホールについては、利用日数及び稼働率は減少している。また、各会議室の利用については、利用日数は微減であるが、稼働率は増加している。地震や台風等の災害にも関わらず、大きく利用者を減らすことなく、館の運営を実施している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	主に、電気契約の見積り合わせをした結果、入札率がH29年度よりも高い契約となった。さらに、備品の購入・施設の維持管理の経費を必要最低限となるように努めた結果、4,552千円(市民総合センター含む)の黒字となった。	
		市評価	A	所見	電気契約の見積り合わせを行うなど、収支が改善するよう努めている。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用者ニーズはアンケートで把握している。閉館が決まっているため、必要最小限のみの対応。	
		市評価	A	所見	アンケートによる利用者ニーズ把握がなされており、ニーズに応じたサービスの提供を行っている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	公共施設マネジメント基本方針に基づき適切な設備等の更新に市とともに取り組んでいる。
			市評価	A	所見	管理運営面は、協定内容に基づく適正な執行と細やかな運営がされている。収支状況についても、光熱水費の契約を見直すなど改善に努めている。よって福祉文化会館の管理者として適切な管理運営を行っている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	当財団及び地域の芸術文化団体等が行う文化振興を図る施設貸与事業並びに諸活動のための施設貸与を行うため、適切な施設利用・維持管理事業に取り組んだ。自主事業についても、地域の舞台芸術団体等との協働の取り組みを重ねた。
			市評価	A	所見	学習や体験を重視した事業を拡充し、多くの方の参加を促進しているほか、新たな媒体での広報やWebサイトのデザイン変更により、効果的な情報発信に努めている。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<p style="text-align: center;">総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)</p>	自己評価	A	<p>平成30年度は、地震・台風の自然災害が多発し、施設に多大な被害を受けたが、開館しながら修繕を行うなど、利用者へ負担をかけることのないように管理運営に努めた。また、財団の自主事業として昨年度実施した市民総合センター・センターホールでの避難訓練コンサートの検証結果を踏まえ、文化ホールでも同コンサートを実施し、お客様の非常時の体験やスタッフの緊急時の訓練とし災害時に備えた対応に努めた。文化事業については、舞台芸術公演及び共催事業等の事業を実施し、社会福祉及び文化教養の充実向上を図ることができた。さらに、財団ホームページと公演情報紙「ニュースレター」のリニューアルを行い、親しみやすくより見やすい情報発信に努めた。また、刷媒体の配架・掲出、情報誌の市内全戸配布を行い、またソーシャルネットワークサービスの効果的な活用について研究を深めるなど、茨木市の文化振興にとどまらず、まちづくり賑わいづくり等市の施策、国の文化政策も踏まえた文化振興事業の推進と施設の管理事業に取り組んだ。</p>
	市評価	A	<p>利用状況については、地震や台風等の災害にも関わらず、大きく利用者を減らすことなく、館の運営を実施している。管理運営面は、協定内容に基づく適正な執行と細やかな運営がされている。収支状況については、電気契約の見積もり合わせを行い、支出を抑制するよう努めている。支出については適正にコスト管理が行えている。また、文化事業については、学習や体験を重視した事業を拡充し、多くの方の参加を促進しているほか、新たな媒体での広報やWebサイトのデザイン変更により、効果的な情報発信に努めている。よって福祉文化会館の管理者として適切な管理運営を行っており、社会福祉及び文化教養の充実向上させ、市民の福祉の増進に寄与していることから、A評価とした。</p>

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名 市民総合センター		所管課名 文化振興課	
施設所在地	茨木市駅前四丁目6番16号			
指定管理者	(公財)茨木市文化振興財団	指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	
設置目的及び選定理由	事業運営においては、舞台芸術に関する実績とノウハウを活かすことで、利用者への適切なアドバイス、さらに文化情報の発信や館を利用した文化事業の推進が可能となり、施設の文化振興の拠点としての機能が一層高められることから、労働及び消費生活に関する活動を増進し、市民福祉の向上に資するため。			
施設概要	敷地面積	3805 m ²	延床面積	10615 m ²
	竣工年月	平成元年10月16日	改修年月	-
	主な実施事業	施設及び附帯設備の使用に関する事業 施設・設備等の維持管理事業 その他施設の目的達成のため必要と認める事業		
	主な自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業 芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業 芸術文化に関する情報の収集及び提供事業		
	部屋・設備	センターホール(1室)、多目的ホール(1室)、会議室等(12室)、和室(1室)、楽屋(2室)、控室(1室)		
	目的外使用	喫茶、食堂(42.70m ²)、自動販売機設置(1.068m ² :2台)		
	備考	併設施設:教育センター事務室、消費生活センター事務室、食堂		
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時		
	定休日	12/29から1/3まで		
	年間利用日数	355日		
	備考	-		
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い	
	有料	利用料金制	有	
第5次 総合計画 関連取組	章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち	
	施策	3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する	
	取組	2	文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり	

2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
センターホールの利用	年間利用日数/年間利用可能日	利用日数	200	241	252	229	255	240
		稼働率	62.5%	72.4%	75.9%	76.1%	77.0%	77.0%
多目的ホールの利用	同上	利用日数	213	202	201	210	205	220
		稼働率	62.5%	59.8%	58.9%	65.4%	60.0%	66.0%
各会議室の利用(15室、平成28年度以降は12室)	同上	利用日数	3,486	3,134	3,087	3,046	3,130	3,200
		稼働率	71.8%	74.7%	73.5%	73.6%	75.0%	75.0%
		稼働率						
		稼働率						
		稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

内訳		現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者	
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度			H31年度	
		決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
指定 管理 業務	支出	総支出額	290,819	250,098	233,926	238,564	242,629	101.7%	238,878
		委託費	120,560	98,709	101,263	105,429	101,832	96.6%	108,395
		光熱水費	73,891	51,094	47,926	49,470	42,701	86.3%	46,750
		給与手当	22,187	22,987	21,814	29,547	26,710	90.4%	27,795
		修繕費	13,473	27,700	18,729	12,397	31,850	256.9%	12,895
		手数料	19,537	15,009	10,187	9,833	7,437	75.6%	9,499
		租税公課	8,350	8,001	8,350	8,690	8,589	98.8%	9,290
		減価償却費	5,900	6,408	3,512	3,308	3,303	99.8%	3,232
		賃金	3,882	5,959	7,456	3,994	4,089	102.4%	5,906
		福利厚生費	4,777	4,777	4,984	5,766	5,789	100.4%	5,687
		消耗品費	5,715	4,115	3,460	3,348	2,760	82.4%	3,379
		賞与引当金繰入額	1,259	1,505	1,752	1,974	1,996	101.1%	1,551
		賃借料	1,416	1,018	986	1,217	1,170	96.1%	878
		退職給付費用	936	960	902	1,243	1,120	90.1%	1,172
		消耗什器備品費	5,511	781	1,584	1,080	2,187	202.5%	1,090
		その他	3,425	1,075	1,021	1,268	1,096	86.4%	1,359
			(市民会館、福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)		(福祉文化会館を含む)
指定 管理 業務	収入	総収入額	290,656	252,297	238,828	238,564	247,181	103.6%	236,319
		指定管理料	227,044	202,471	189,324	190,000	190,000	100.0%	187,765
			(市民会館、福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)		(福祉文化会館を含む)
		利用料収入	24,616	24,904	24,299	24,000	23,425	97.6%	24,000
		他2館利用料収入計 (平成28年度以降は福祉文化会館のみ)	36,172	23,601	24,094	23,500	22,758	96.8%	23,500
		雑収入等	2,824	1,321	1,111	1,064	1,135	106.7%	1,054
		災害対応費	—	—	—	—	9,863		—
	収入—支出	▲ 163	2,199	4,902	0	4,552		▲ 2,559	
自主 事業		総支出額	82,774	79,492	77,371	86,298	81,204	94.1%	88,462
		総収入額	74,013	75,139	78,293	78,001	77,249	99.0%	81,429
		収入—支出	▲ 8,761	▲ 4,353	922	▲ 8,297	▲ 3,955	47.7%	▲ 7,033
【全体】収入—支出		▲ 8,924	▲ 2,154	5,824	▲ 8,297	597	-7.2%	▲ 9,592	
市	内訳		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度			H31年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
	支出	総支出額	227,044	202,471	189,324	190,000	190,000	100.0%	187,765
		指定管理料	227,044	202,471	189,324	190,000	190,000	100.0%	187,765
			(市民会館、福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)		(福祉文化会館を含む)
		災害対応費	—	—	—	—	9,863		—
	収入	総収入額	4,353	4,470	4,250	4,134	4,134	100.0%	4,250
		目的外使用料収入	4,353	4,470	4,250	4,134	4,134	100.0%	4,250
			(ローズ、自販機使用料)	(ローズ、自販機使用料)	(ローズ、観光協会、自販機使用料)	(ローズ、観光協会、自販機使用料)	(ローズ、観光協会、自販機使用料)		(ローズ、観光協会、自販機使用料)

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現指定管理者	H30年度				
	アンケート	実施時期	H30.4.1～H31.3.31	回収数/配布数	137/137 枚
	意見箱・メール	実施時期	H30.4.1～H31.3.31	件数	137(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現指定管理者	H29年度				
	アンケート	実施時期	H29.4.1～H30.3.31	回収数/配布数	191 / 191 枚
	意見箱・メール	実施時期	H29.4.1～H30.3.31	件数	191 枚 (配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現指定管理者	H28年度				
	アンケート	実施時期	H28.5.1～H29.3.31	回収数/配布数	100 / 100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
会議室内時計が座席により見えにくい(位置変更希望)。	新規購入し設置。
アンケート用紙に付けているボールペンの紐が短く書きづらい。	紐を外し鉛筆を設置。
暑い(または寒い)	省エネルギーを考慮しながら、条例の冷暖房実施期間については柔軟に対応している。
学習室の増席の希望。	対応不可。市へ報告。

③アンケート実施結果

室内の広さや清掃状況について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	H30	86	57	14	5	10	
				66%	16%	6%	12%	
	現指定管理者	H29	124	65	28	14	17	
				52%	23%	11%	14%	
2	現指定管理者	H28	62	37	16	4	5	
				60%	26%	6%	8%	
	現指定管理者	H30	79	47	15	9	8	
				59%	19%	11%	10%	
3	現指定管理者	H29	103	54	24	13	12	
				52%	23%	13%	12%	
	現指定管理者	H28	62	34	16	4	8	
				55%	26%	6%	13%	
4	現指定管理者	H30	80	48	14	9	9	
				60%	18%	11%	11%	
	現指定管理者	H29	121	53	33	21	14	
				44%	27%	17%	12%	
5	現指定管理者	H28	66	34	20	5	7	
				52%	30%	8%	11%	
	現指定管理者	H30	83	54	17	5	7	
				65%	20%	6%	8%	
6	現指定管理者	H29	114	57	27	14	16	
				50%	24%	12%	14%	
	現指定管理者	H28	56	32	15	3	6	
				57%	27%	5%	11%	
7	現指定管理者	H30	88	52	21	6	9	
				59%	24%	7%	10%	
	現指定管理者	H29	109	47	39	7	16	
				43%	36%	6%	15%	
8	現指定管理者	H28	62	32	22	2	6	
				52%	35%	3%	10%	

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

5.運営状況について
 ①施設管理運営状況

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を10月末日までに、市へ提出する。	自己評価	A	所見
点検時期		市評価		A	所見	
H31.11						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は月末20日以内、事業報告書は年度末60日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	月次・年度末					
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	四半期ごと					
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	月次					
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	利用料金等の会計事務について、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	月次					
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	仕様及び提案内容で定めるとおりの配置となっている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	月次					
点検方法						
書類確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	人権研修及び窓口対応研修を受講させる。中途採用の職員へは、個別に研修を行う。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	年度末					
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	8 設備の維持管理について	舞台装置など設備の保守点検を定期的に行うなど、仕様で定める維持管理について適切に実施しており、不備が見つかった場合に速やかに対応を行っている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	随時				
	点検方法				
	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	9 清掃・衛生管理について	衛生面の維持管理のため適切に清掃を行うなど、仕様で定める清掃について適切に実施しており、記録をつけている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	10 第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
点検方法					
書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
11 警備体制について	利用時間帯には警備員を常駐させ、巡回を行い、また施設の開錠・施錠を確認しに、業務終了後には施錠確認を記録する。	自己評価	A	所見	
点検時期		市評価	A	所見	
四半期ごと					
点検方法					
現地確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
12 緊急時対策、安全管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自己評価	A	所見	
点検時期		市評価	A	所見	
四半期ごと					
点検方法					
書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
13 緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
点検時期		市評価	A	所見	
四半期ごと					
点検方法					
書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
14 備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自己評価	A	所見	
点検時期		市評価	A	所見	
四半期ごと					
点検方法					
書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
15 ○○○法の順守について	市関係条例等を遵守している。	自己評価	A	所見	
点検時期		市評価	A	所見	
随時					
点検方法					
現地確認					

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について	労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由等で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について	選定時に報告があった以上の雇用数を維持しているとともに、障害者雇用については、法定雇用率を遵守している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	個人情報取扱指針等の整備がされており、内容について職員へ周知が図っている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権について、職員が理解している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					

独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		業務進捗状況の協議について	施設の利用状況等、業務の実施状況について、協議を行う。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		四半期ごと					
		点検方法					
	ヒアリング						
	24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		市民ニーズの把握について	アンケートや窓口等での意見を集約し、今後の施設管理に活用する。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時					
		点検方法					
	ヒアリング						
	25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		周知について	施設の利用促進のため、ホームページやSNSを活用を積極的に推進する。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
随時							
点検方法							
その他							

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指標	仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
			自己評価	市評価	所見	
指定管理事業	施設及び附帯設備の使用に関する事業	施設及び附帯設備使用の受付、許可は、公の施設としての公平性、公益性に配慮しつつ行う。	自己評価	A	所見	
	施設・設備等の維持管理事業	施設を適切に運営するために、日常的に施設の点検等を行うとともに、建築物、設備、備品等の不具合を発見した際には、速やかに市に報告を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
その他施設の管理運営に関する事業	館内サービスの向上や危機管理体制の整備等、その他施設の管理運営に関する事業の実施に努める。	自己評価	A	所見		
		市評価	A	所見		
自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業	質の高い芸術を創造・発信するとともに、地域の芸術文化活動と協働することにより、身近に芸術文化に触れ、享受できる鑑賞機会を提供する。	自己評価	S	所見	年齢制限の無い公演や託児の導入等鑑賞者の裾野を広げることに努めた。
			市評価	S	所見	託児サービスを導入し、子育て中の方の文化芸術と触れる「場」づくりを推進している。
	芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業	講座、講習会等、自ら表現活動に参加し、またそのきっかけづくりとなるような学習や体験を重視した事業を開発し、実施する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
芸術文化に関する情報の収集及び提供事業	芸術文化に関する情報や地域の芸術文化活動に関する情報を収集し、紙媒体での配付やSNS等を通じて情報発信に努める。	自己評価	S	所見	SNS媒体の拡充、Webサイトのデザイン改訂等発信強化に努めた。	
		市評価	S	所見	新たな媒体での広報やWebサイトのデザイン変更により、効果的な情報発信に努めている。	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	市民サービスの向上	市民サービスの向上につながる業務を創意工夫して行い、利用者満足度の向上に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	昨年の地震や台風により被害を受けたが、開館しながら修繕を行ったことにより、利用が大きく落ち込むことはなかった。	
		市評価	A	所見	センターホール及び各会議室の利用は前年度に比べ、利用日数は減少しているが、稼働率は微増している。また、多目的ホールについては、利用日数及び稼働率が増加しており、目標を達成している。地震や台風等の災害の影響により、大きく利用者を減らすことなく、館の運営を実施している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	主に、電気契約の見積り合わせをした結果、入札率がH29年度よりも高い契約をし、中・長期的視野で施設の維持管理経費を執行した結果、4,552千円(福祉文化会館含む)の黒字となった。	
		市評価	A	所見	電気契約の見積り合わせを行うなど、収支が改善するよう努めている。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	アンケートによる利用者ニーズの把握を行い、応じたサービスの提供をおこなっている。30年度は、洋式トイレの温水洗浄暖房便座への取替、3階廊下壁塗替えと廊下及び会議室のカーテン更新を行った。	
		市評価	A	所見	利用者から要望の多かった洋式トイレの温水洗浄暖房便座への取替を行うなど、利用者ニーズを把握し、適切に対応を行っている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	公共施設マネジメント基本方針に基づき適切な設備等の更新に市とともに取り組んでいる。
			市評価	A	所見	管理運営面は、利用者から要望の多かった洋式トイレの温水洗浄暖房便座への取替を行うなど、利用者ニーズを把握し、適切に対応を行うなど、協定内容に基づく適正な執行と細やかな運営がされている。収支状況についても、光熱水費の契約を見直すなど改善に努めている。よって市民総合センターの管理者として適切な管理運営を行っている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	S	所見	当財団及び地域の芸術文化団体等が行う文化振興を図る施設貸与事業並びに諸活動のための施設貸与を行うため、適切な施設利用・維持管理事業に取り組んだ。自主事業についても、著名なアーティストを招聘するだけでなく、地域の舞台芸術団体等との協働の取り組みを重ね、また、託児サービスを導入した公演を実施した。さらに、センターホールの舞台部分を使用して小劇場風の「パントマイム劇場」を実施するなど、施設の新たな
			市評価	S	所見	新たな媒体での広報やWebサイトのデザイン変更するなど効果的な広報に努めるほか、託児サービスを導入し、多くの方に文化芸術と触れる「場」づくりを推進している。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<p style="text-align: center;">総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)</p>	自己評価	A	<p>平成30年度は、地震・台風の自然災害が多発し、施設に多大な被害を受けたが、開館しながら修繕を行うなど利用者に影響が出ない管理運営に努めた。また、経費節減に努めた果実を利用者アンケートで要望のあった洋式トイレの温水洗浄暖房便座に改修するなど、利用者のニーズに応える取り組みも行った。文化事業についても、本施設を舞台芸術公演、学習体験事業及び共催事業等の事業を実施する文化振興の拠点とし、文化教養の充実向上を図ることができた。具体的な取り組みとしては、子育て世代の入場促進のために託児サービスを導入した公演を実施し、観賞者の裾野を広げた。さらに、財団ホームページと公演情報紙「ニュースレター」のリニューアルを行い、親しみやすく見やすい情報発信に努めた。またソーシャルネットワークサービスの効果的な活用について研究を深めるなど、茨木市の文化振興にとどまらず、まちづくり賑わいづくり等市の施策、国の文化政策も踏まえた文化振興事業の推進と施設の管理事業に取り組んだ。</p>
	市評価	A	<p>利用状況については、地震や台風等の災害の影響により、大きく利用者を減らすことなく、館の運営を実施している。管理運営面は、利用者から要望の多かった洋式トイレの温水洗浄暖房便座への取替を行うなど、協定内容に基づく適正な執行と細やかな運営がされている。収支状況については、電気契約の見積り合わせを行い、支出を抑制するよう努めている。文化事業については、新たな媒体での広報やWebサイトのデザイン変更など効果的な広報に努めるほか、託児サービスを導入し、多くの方に文化芸術と触れる「場」づくりを推進している。よって市民総合センターの管理者として適切な管理運営を行っており、労働及び消費生活に関する活動を増進し、市民福祉の向上に寄与していることから、A評価とした。</p>